

徳島中央支部研修会

徳島中央支部 広報副委員長 (有)豊田 豊田 雅信

平成22年12月15日午後4時40分、46名の出席で、徳島中央支部の研修会は10分遅れで始まりました。会場は、徳島中央支部では初めて使用する、前川にある「パークウェストン」です。

出葉支部長の挨拶に引き続き、第1部「宅建協会の現状について」協会常務理事兼総務委員長の石部建雄氏にご説明いただきました。会員数の減少による協会の収入減により、年会費の値上げが必要になっている事や、協会が公益社団法人になる事の複雑さ。また、会館近くの土地取得の動向について詳しくお話くださいました。近年の状況では、良い話が少なく、政治についての要望もありました。

第2部では、「オール電化について」四国電力徳島支店の元木勝美氏他2人にお出でいただき、IHクッキングヒーターや電気給湯器による「オール電化住宅」の利点についてお聞きしました。安全面や費用についての他、エコキュートを含めた普及状況等教えていただきました。質問では、IH

クッキングヒーターが高価な事や、魚焼きグリルが掃除しにくい事などの注文も出ましたが、メーカーではないので、伝えておくといったご返事でした。資料もいただき大変参考になりました。

引き続き、遠藤理事より、来年2月の「支部旅行」が、レオマワールドに決定した事の報告があり、午後6時、今川康司氏の乾杯で懇親会が始まりました。同じ部屋で開催となったので、研修会では、ちょっとやりにくかったとの意見もあり、反省です。

豪華で豊富な料理には、多くの方から「良かった」の声をいただきました。和気あいあいで歓談でき、今年も「ビンゴゲーム」で盛り上がりました。山川博教氏には中締めをお願いしました。

今年も、多くの方にお出でいただきました。毎年、参加者ができるだけ多くなるよう心がけています。まだ参加経験のない方も、来年はぜひお出でください。



第1部講師 石部総務委員長



第2部講師 四国電力株徳島支店 元木勝美氏



研修会

徳島北支部研修会

徳島北支部 広報副委員長 (有)リアリティ賀川 賀川 英子

平成22年12月8日、PM 6時よりパークウエ
ストンにて、58名の会員に出席をいただき、徳島
北支部の研修会及び懇親会が開催されました。

研修会では、出口会長をお迎えし、今後の宅建
協会の運営のありかたの（公益法人を目指す）説

明を頂き、みなさんと一緒にがんばりましょ
うと言うお話でした。

懇親会では、みなさん、楽しい時間をご歓談さ
れました。



講師 出口会長



熊本氏の乾杯



懇親会

徳島南支部研修会

徳島南支部 支部長 (有)アットワークス 田中 純子

日時：平成22年12月11日午後5時～

場所：センチュリープラザホテル

参加：65名

研修「循環器疾患とメタボリック症候群について」

講師：国立病院機構東徳島医療センター

循環器内科診療部長 井内 新先生

研修会に先立ち、徳島南支部の会員を代表して、
秋の褒章で黄綬褒章を受章した出口会長と広州ア
ジア大会に於いてローラースポーツ競技で金メダ
ルに輝いたニシキ不動産のご長男に敬意を表し金
一封を贈呈しました。暗い話題が続いた一年でし
たが、明るい話題で、この一年を締めくくることが
できました。

支部還元金をいかに有効に使用するか、新米の

支部長として苦心しましたが、やはり会員の健康
維持増進が第一と考え生活習慣病に直結する循環
器内科をご専門とする国立病院機構東徳島医療セ
ンターの井内新先生にお願いして「メタボリック
症候群について」ご講演いただきました。

せっかくの機会ですので、講演の要旨をご報告
いたします。

心血管系疾患（心臓や脳の血管で生じる病気）
は寝たきりとなる原因の第1位であり、約250万
人に達しているそうです。早期の発見であれば
（3時間以内であれば）大きな病院にかかれば助か
るそうですが、常日頃、動脈硬化を予防する物質
（アディポネクチン）の計測をおすすめしたい、と
のことです。

また、ウエストサイズが、男性の場合は85セン

チ以上、女性は90センチ以上であれば内臓脂肪の蓄積が考えられ、メタボリック症候群（メタボリックシンドローム）として高血圧・糖尿病といった病気の原因になります。

メタボリック症候群の原因としては、①運動不足②過栄養③加齢④喫煙⑤ストレス⑥アルコール⑦遺伝子等があり、対策として①1日7千歩以上歩くこと②腹八分目を心がけること、つまり食事療法と運動療法で改善することだそうです。

ウエストを1センチ減らす努力が健康と長生き

の秘訣だとおっしゃっていました。

わかりやすいプレゼンテーション資料をプロジェクターで投影しながら約1時間、平易な口調で丁寧に解説していただき、私を含めて会員の大半が身につまされる思いでお聴きしました。

研修会の後は恒例の懇親会となりましたが、アルコールを控えて腹八分目を心がけつつ大いに盛り上がり、全員で平成23年が良い年であることを祈念して一本締めでお開きとなりました。



出口会長（右）とニシキ不動産 西木氏



講師 井内 新先生



研修会

鳴門支部研修会

鳴門支部 広報委員 松樹商事 松木 洋

平成22年度の鳴門支部研修会は12月22日(水)に撫養町齊田の「ホテルアドイン鳴門」で行われました。研修会参加者には協会から送付された次の資料が配付されました。

- 1 平成23年度税制改正及び土地住宅施策に関する提言書
- 2 全宅連保証協会地方本部における公益目的事業について（案）
- 3 既存住宅瑕疵保険について

佐々木支部長の挨拶のあと、資料についての簡単な説明がありました。

研修会第1部は「鳴門カジノ構想について」です。「日本カジノ健康保険学会」の中西昭憲氏の講演で、鳴門市にカジノを誘致する運動を展開中とのことでした。

日本ではカジノ法案は成立していないが、観光

立国を目指すためにはカジノは不可欠なものであり、日本でも10ヶ所位が認められるのではないだろうか。ラスベガスやマカオのような大規模なものでなく、ドイツの中小都市にみられる長期保養滞在型の小規模なカジノを目指すべきである。また徳島県に多い医療機関を利用して滞在客の健康診断をすることを目玉にするというユニークな考えでありました。

第2部は鳴門市長による「鳴門市自治基本条例」について講話をしていただく予定でありましたが、市長が業務の都合で遅れるとのことで、講話を次回に延期し懇親会を先に始めました。市長の出席後、「市長を囲む会」として、いろいろ自由に話し合う機会をもつことができました。

最近の不況と不安の世相の中、夢の盛り上がる楽しい研修会でした。

佐々木支部長のあいさつ



中西昭憲氏の講演



泉理彦鳴門市長



懇親会の風景



阿南海部支部研修会

阿南海部支部 広報委員 (有)リアリティ三紀 米田 三紀

平成22年12月14日午後4時よりホテル石松にて出席数35名のもと阿南海部支部の研修会が開催されました。岩浅嘉仁市長による平成22年度市制報告。

自衛隊駐屯地・ゴミ処理施設・防災計画等さまざまな施策の現状についてご説明いただきました。

引き続き阿南市出身の中西祐介参議院議員による7月に初当選されてからの国政報告。お二方と

も多忙を極めるなかお越しいただき、たいへん中身の濃い実りある研修会となりました。

その後懇親会へと移り、新しく入会された米田不動産の米田さん、たかやま不動産の高山さんのご紹介とご挨拶がありました。会員同士いちねんの労をねぎらうとともに新しい年に向けて和やかに歓談いたしました。

下板支部研修会

下板支部 広報委員 (株)未来 友成 健

平成22年12月17日(金)午後6時より、藍住町「みちよ亭」にて研修会と忘年会を開催致しました。冒頭の後藤支部長の熱い挨拶にはじまり、研修会では「不動産無料相談の現状について」を演題に、講師と致しまして不動産無料相談所、所長 山溝梅夫氏に実際よくある消費者からの苦情や相談を基に、その対処方法までを講義していただきました。そ



後藤支部長あいさつ



講師 山溝無料相談所長

の後、忘年会を行いました。本当に多くの会員の皆様に参加していただき、有意義な時間を過ごすことが出来たと感じました。



研修会

県央支部研修会

県央支部 広報委員 脩いちのじ総合不動産 池田 眞実

平成22年12月2日午後3時から鴨島町セントラルホテルにて研修会並びに忘年会が行われました。出席者は36名でした。研修会は有限会社石部宅建の石部建雄様をお招きし、不動産トラブルの講演をして頂きました。身近な思いもかけない不動産事故の興味深いお話でしたのであつという間に時間が過ぎていました。県央支部会員全員が熱心に聞きいておりました。本当に石部建雄様

ありがとう御座いました。

5時頃から忘年会に入り和気藹々とした雰囲気の中、行事が進行しました。会員全員の顔は不景気に負けてはいないとてもいい顔をしておりました。

最後にみんなで来年に向けて飛躍を誓い、万歳三唱で本年、最後の会を締めくくりました。



研修会



忘年会

県西支部研修会

県西支部 脩セントラルヒルズ不動産 中岡 眞市

平成23年1月15日、16:00
美馬市脇町 割烹旅館 田おか
研修テーマ 税制改正等
講師 宅建協会 出口会長

雪の舞う中、出口会長にお越し頂き、天候のせいか、参加者が少なかったのですが、税制改正や国への要望等について、1時間余りの研修会を開催いたしました。

その後、うだつの割烹旅館で美味しい料理を頂き、楽しい新年会となりました。